

1 資金充当状況レポート(2025年8月29日現在)

2022年9月1日発行の日本郵政株式会社 第1・2・3回社債(一般担保付)(グリーンボンド)で調達した資金は、以下の対象物件に関する支出・投資に対し全額を充当済です。

対象物件	概要
① 蔵前 J P テラス  JPライオンビルディング  住宅棟	・ 開発コンセプト「ここから、暮らしにたくさんの笑顔を Let's live with smiles!」のもと、「J P ライオンビルディング(オフィス棟)」、「住宅棟」、「物流棟」から構成される大規模複合施設です。 ・ オフィスワーカーのウェルネス向上を目指した快適なオフィスや、都市機能に不可欠な物流の拠点を組み込むという日本郵政グループの特色を備えつつ、開放的な眺望や緑豊かな屋上庭園など恵まれた住環境の両立を実現いたしました。 ※本物件は2023年3月に竣工いたしました。
② 五反田 J P ビルディング 	・ 「TOKYO, NEXT CREATION」をコンセプトに、オフィス・シェアオフィス・ホテル・ホール・商業施設から構成される大規模複合施設で、1階のフードホール（五反田食堂）は建物利用者だけでなく近隣の家族連れなどにも利用されています。 ・ 環境性能の高い設備の設置や従前建物の地下躯体の活用等によって、環境負荷の低減に貢献します。 ・ 各用途が融合した多様な出会いと交流、新しい価値創造を促す次世代の街の拠点を目指します。 ※本物件は2023年12月に竣工いたしました。

2025年8月29日現在

調達金額	350億円	
充当金額	蔵前 J P テラス	127億円
	五反田 J P ビルディング	223億円
	合計	350億円
未充当金額	—	

※1 上記の支出・投資にリファイナンスへの充当は含まれておりません。

※2 蔵前 J P テラスについては物件全体ではなく、適格クライテリアを満たす物件の一部にのみ充当しております。

2 インパクトレポーティング

① 蔵前 J P テラス

(1) 環境認証取得状況	オフィス棟	・「DBJ Green Building」認証「最高評価（5つ星）」認定
	賃貸住宅	・東京都建築物環境計画書制度「段階3」
(2) CO ₂ 排出削減量	用途： 事務所等	ERR（※1）（※2①）： 17.0%
	用途： 賃貸住宅	ERR（※1）（※2②）： 18.1%

② 五反田 J Pビルディング

(1) 環境認証取得状況等	全て	・「CASBEE-建築」認証「S ランク」認定 ・東京都建築物環境計画書制度「段階 2」
(2) CO ₂ 排出削減量	用途： 事務所等	ERR (※1) (※2③)： 28.7%

※1 エネルギー低減率(建築物省エネ法による一次エネルギー消費量を用いた効率指標。数値が大きいほど省エネルギー性能が高い。)。東京都建築物環境計画書制度において、省エネルギー性の指標(「段階」)となっているもの。

※2 東京都に提出いたしました建築物環境計画書につきましては、以下をご参照ください。

- ①蔵前 J Pテラス(工場 ※事務所等含む) https://www7.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/building/detail/200064_81_c.html
- ②蔵前 J Pテラス(賃貸住宅) https://www7.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/building/detail/200064_011_c.html
- ③五反田 J Pビルディング(事務所) https://www7.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/building/detail/210219_41_c.html